

令和5年度愛媛県人権・同和教育研究大会

愛媛県教育委員会と愛媛県人権教育協議会は、人権課題が多岐にわたる現代社会において、部落差別の現状とこれまでの人権・同和教育の取組を見つめ直し、部落差別をはじめ、あらゆる差別のない社会の実現に向けて取り組むために、標記研究大会を開催しました。今年度は、『差別の現実から深く学び、「部落差別解消推進法」の具現化を目指して、地域ぐるみで人権・同和教育を推進しよう』を大会テーマに、県内各地の研究と教育実践の交流を通して、互いの成果に学びあうことで、県民一人ひとりの人権意識の高揚につなげることができました。

【開催日】

2023年11月7日(火)

【全体会】

午前中、愛媛県県民文化会館メインホールで行われた全体会には、約1,700人が参加しました。

○ 開会行事

米田孝弘県人教会長代行による「開会のことば」で始まり、田所竜二教育長の挨拶の後、中村時広知事から祝辞をいただきました。

また、県人権・同和教育推進功労者として、石川達也氏(松山市)と石河由美子氏(八幡浜市)が知事表彰されました。



○ 動画上映

「部落差別解消をめざす動画メッセージ」応募作品3点と、8月に行われた人権フォーラムのダイジェスト版が上映されました。

[応募作品一覧]

作品タイトル	所属・団体名
千丈小学校PTA 人権・同和教育啓発動画	八幡浜市立千丈小学校PTA
童謡「赤とんぼ」について	今治市立玉川中学校
100年後の水平社宣言	伊予市人権・同和教育主任会

【分科会】

午後は、市内6会場(にぎたつ会館、エスポワール愛媛文教会館、愛媛県男女共同参画センター、愛媛県県民文化会館真珠の間、メインホール、サブホール)で分科会が行われ、参加者は、部落差別の解消や人権課題の解決に向けて熱心に協議しました。

